

提案内容評価項目及び評価方法

(1) 評価項目

評価項目			評価事項	配点
1	方針及び基本的な考え方		委託業務の目的・趣旨を十分に理解したうえで企画提案されているか。 委託業務の運営に当たり、発生するリスクが具体的に検討され、安定的な運営の維持に向けた提案がされているか。	15点
2	各業務の実施計画、方法等	予約システムの運用	市民の利便性に配慮した予約方法となるようなシステムの機能等が提案がされているか。	65点
本市側での予約状況、進捗状況等の把握及び管理が効率的かつ効果的に行えるようなシステムの機能等が提案されているか。				
システムの安定的な稼働が担保できるような提案がされているか。				
システム及びネットワークの運用について、セキュリティ等の安全性が確保された提案がされているか。				
システムの保守体制及び保守内容について具体的かつ効果的な提案がされているか。				
システムの障害発生時の対応について具体的かつ効果的な提案がされているか。				
その他、上記以外の独自の提案や創意工夫がなされているか。				
コールセンターの運営		実施体制について、予想される受電数等を踏まえた効率的かつ効果的な提案がされているか。		
		サービスレベルを遵守するために必要な適切な人員配置や品質に係る改善プロセスが提案されているか。		
		円滑な業務実施のために必要な対応マニュアル・Q＆Aの効果的な作成、改訂方法方法について提案がされているか。		
		その他、上記以外の独自の提案や創意工夫がなされているか。		
3	業務実績		類似業務の実績が豊富でノウハウの蓄積があるか。	10点
4	費用見積額		各事業者が提示する金額について比較し、より安価な金額を提示した事業者の順に評価する。	5点
5	その他		京都市内に本店又は主たる事務所を有する中小企業（中小企業基本法第2条第1項各号のいずれかに該当するものをいう。）であるか。	5点

(2) 評価方法

ア 項目評価点の考え方

評価対象の各項目を下記5段階で評価する。

判定	評価	評価点
A	極めて優れている。	5点
B	優れている。	4点
C	妥当。	3点
D	やや不十分。	1点
E	不十分。	0点

イ 項目課重点の考え方

評価項目の重要度に応じて、項目ごとの評価点に加重点（倍率）を設定し、審査点を算出する。

ウ 合計100点、最低審査点は60点とし、当該審査点以上の者の中から受託候補者を選定する。